

令和6年度

明保中学校

地域とともにある学校づくり

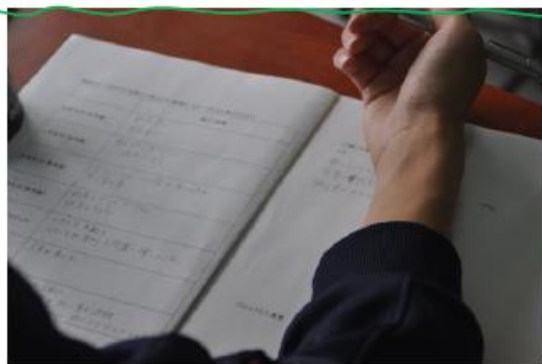
3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 進路の選択と持続可能な社会の実現
(活動名)

ねらい： これまでの地域調べや職場体験、ボランティア体験など地域との関りを通して、地域社会に生きていく一員として、持続可能な社会の実現に参画する姿勢を身に付ける。日常や地域の生活における問題を発見・解決する力や新たな価値を見出す創造力・発信力を身に付ける。



【① 探究学習を振り返ろう】

昨年度の5学級維持プロジェクト、かりんとう販売促進プロジェクトを振り返りながら、探究のスパイラルである課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・発表の学びの過程の振り返りを行いました。昨年度の多摩推の研究の成果、各教科における学習の過程とも関連付けて考えてみました。



【②・③ 各活動から感じる課題を見つけよう】

日常生活、学校生活、職場体験、竹中俊さん講演会など、これまでの身近な経験から、より良い生活にするための課題を個人で挙げてみました。シェアする中で、より具体的なポイントや新たな改善点も浮かび上がってきました。

【④・⑤ NHK for school 「陳情」】

社会の授業でも扱うようですが、なぜ、このタイミングでこの動画を見るのかわからなかった生徒たちも、小学生や中高生も公共機関や企業に思いを届けている現状やその方法について、たくさんの気づきを得ました。動画で紹介されなかった事例も、ネットや新聞からいくつも見付けることができました。

【⑥・⑦ 企画書・陳情書を作成しよう】

陳情や企業へ訴えかけた事例の課題や解決方法を分類しながら、具体的に自分たちが動く想定をしてみました。地域の課題や学校の課題を訴える前に、どれだけの人が困っているか、具体的に何に困っているのかを調べることにしました。

【⑧・⑨ 意見を集めよう】

共通するテーマをもつメンバーを集め、課題を明確にしていきながら、そのテーマにどれだけの人が関心を持ち、困っているのかを調べるために、フォームでアンケートをとることにしました。どんな文言で聞くのが適切か、相手が回答しやすいスタイルはどんなものかを意識しました。どんな形式か検討をしました。

3C 地域行事について

3年C組4班
地域行事についてのアンケートです。
ご協力お願いします。

11023@giga.nishitokyo.ed.jp [アカウントを切り替える](#)

ES 共有なし

* 必須の質問です

西東京市の行事に参加したことはありますか。(ボランティアとして参加した場合も可)

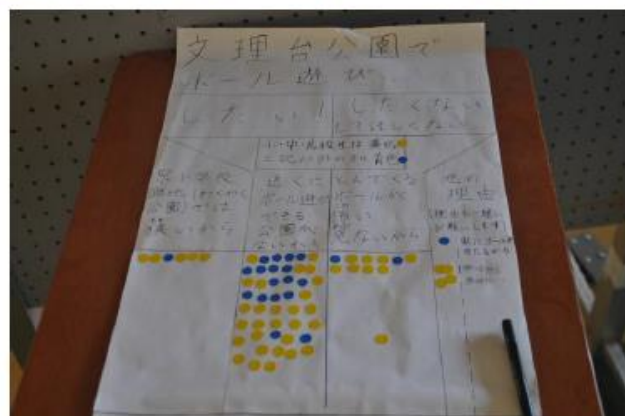
☐ ある

☐ ない

参加した事があると答えた人は、参加した行事と参加理由を教えてください。(ボランティアとして参加した場合ボランティアと書いてください)

【⑩・⑪ 多くの人に伝えるには】

明保フェスで多くの人に課題を知ってもらうために、掲示物を作成しました。当日は、明保中の生徒のほかに近隣の小学生やその保護者、地域の方々も来場される予定です。自分たちのテーマを届ける、また地域のさまざまな年齢層の方々からも意見を集約するための工夫が見られます。



ここでいただいた意見をもとに、陳情書や企画書の作成に動いていく予定です。